

Traditional performing arts of double drum dance and Kagura (Shinto music and dance numbers) show you the importance of inheriting traditional culture and traditions in SAITO.

五穀豊穰・子孫繁栄 深く根づく伝統芸能

東米良銀鏡地区は、九州山地に連なる竜房山を背後にひかえた山村です。銀鏡神社は、その東米良の霊山といわれる竜房山の山岳信仰を中心として発展してきた神社と考えられています。

銀鏡神社に神々を迎えた12月の冬祭り、神屋（こうや）には猪の頭も必ず供えられます。夜神楽の三十三番目が、災いを祓（はら）い無事を祈り厳肅に奉納されます。

国指定重要無形民俗文化財
【しろみかくら】
銀鏡神楽



祭壇に供えられる「オニエ」と呼ばれる猪頭



32番「シシトギリ」



西之宮大明神（銀鏡神楽）



11月、神屋には神の寄代（よりしろ）として漣（しめ）が立ち、神々が迎えられます。奉納される夜神楽の三十三番は、講中（こうじゅう）組織の中の祝子（ほうり）たちが、神と団体になって徹夜で舞い続けます。

県指定無形民俗文化財
【おはえかくら】
尾八重神楽



南国的な色彩と豪壮な踊りで全国的に有名です。胸に太鼓を抱き、和紙を主にした幟（のぼり）を背負い、八朔（はっさく）の日、氏神や水神、火神の神々に終日奉納されます。

国選択無形民俗文化財指定
【しもづるうすだいこ】
下水流白太鼓踊

